片町コレッジオ外装長寿命化及び内装改修工事 施工完了報告書







平成23年12月 グローバル・パートナーズ株式会社 レアテック株式会社 金沢本社

Reatec レアテック株式会社

- 1. 施工対象構造物
- 2. 施工目的(補修及び改修)

1. 施工対象構造物

1. 1建築物概要

1)建物名称:片町コレッジオ(旧片町イズミビル)

2)所 在 地: 石川県金沢市片町1-3-46

3)竣工: 昭和56年8月(竣工より30年2ヶ月経過)

4)設計監理: ※※※

5)施 工:清水建設株式会社

6)構 造: SRC造

7)規 模: 地上3階建・PH1階建

8)主要外装: ALC版外壁吹付けタイル塗装・RC外壁・50角磁器質タイル貼り

9)所有者様 グローバル・パートナーズ㈱ 様

2. 施工目的(補修及び改修)

外装劣化調査診断報告書に基づき、各種経年劣化を精査改善し、躯体及び防水性能の向上と 漏水事故の防止、既存外壁爆裂欠損部の剥落事故防止、美観性の回復、意匠性の向上などの目的 及び長期に渡る維持保全と当建物(片町コレッジオ)の長寿命化を目的とした 外装長寿命化及び内装改修工事である。

弊社レアテック株式会社のリニューアル工事(改修または補修工事)は、国土交通大臣官房官庁 営繕部監修による、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)及び建築改修工事監理指針に 準じています。

3. 施工概要(補修及び改修)

3 . 1 施 工 年 月 日 : 平成23年10月5日 ~ 平成23年12月30日

3. 2 仮 設 足 場: くさび緊結式足場・脚立等

3. 3施工項目:下部表参照

施工部位	施工方法
各所取合いシーリング	シーリング再充填工法
外壁ALCひび割れ部	Uカットシーリング充填工法
外壁ALC面	下地調整後、水性シリコンローラー塗布
外壁既設タイル (ひび割れ部)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
外壁既設タイル (浮き部)	タイル固定工法 (FST工法)
外壁既設タイル(全面)	新規50角磁器質モザイクタイル弾性接着剤貼工法
共用階段	長尺塩ビシート貼り
屋上シンダーコンクリート防水	塩ビシート防水絶縁工法・ウレタン塗膜防水材塗布
竪樋	ケレン掛け、変性エポ錆止め後ウレタン塗料塗布
共用階段・屋上鉄骨手摺	ケレン掛け、変性エポ錆止め後ウレタン塗料塗布
その他	屋上未使用エアコン屋外機撤去・搬出

3 . 4 施 工 範 囲 : 外部全面・共用部内装・屋上

3.5施工工法:現状に適した各工法にて施工を施しました。

3. 6 施工記録方法:施工写真撮影

3 . 7元請施工業者: レアテック株式会社 金沢本社

石川県駅西本町1丁目8番10号

担当 寺腰 俊夫 (現場代理人·主任技術者/2級建築施工管理技士)

担当 田中 公英(施工管理·二級建築士)

4. 施工概要

4. 1施工要領

当建物「片町コレッジオ」は、グローバル・パートナーズ㈱監理の元、 レアテック㈱が精密な外装劣化調査診断をし、その測定劣化データを解析し、 各種の経年劣化要因をより把握した上で、先進技術を用い、 外装長寿命化及び内装改修工事が施工されたものである。

主に躯体改修である「ひび割れ」や「既設タイルの浮き」には密実な注入技術と高度なアンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法(FST)が施され、より考えたシーリング防水改修と、途膜防水・途装改修がなされている。

外壁タイル面では、下地補修処理後、磁器質施釉50角モザイクタイル弾性接着剤工法が 施され、外壁タイル面全面張替えがなされている。

また、屋上既存防水層では、塩ビシート絶縁工法とシーリング再充填工法が施され、より考えたシーリング防水改修と、ウレタン塗膜防水がなされている。

「片町コレッジオ」では、レアテック㈱と清水建設㈱の共同技術開発した先進的環境 技術と信頼できる建物診断技術によって、建物資産価値のレベルアップを図り、 長寿命化・延命化をより考えた「資産価値再生リニューアル」が施されています。



写真番号	1
面方位	南面
階高	1F~3F
通り番号	
部位•部材	外壁
状況説明	

完成写真-01.JPG



写真番号	2
面方位	南西面
階高	1F~3F
通り番号	
部位•部材	外壁
状況説明	

施工完了後全景

完成写真-02.JPG



写真番号	3
面方位	東南面
階高	1F~3F
通り番号	
部位•部材	外壁

施工完了後全景

完成写真-03.JPG



写真番号	4
面方位	西面
階高	1F~2F
通り番号	
部位•部材	外壁
	状況説明

完成写真-04.JPG



写真番号	5
面方位	西面
階高	1F~2F
通り番号	
部位•部材	外壁

施工完了後全景

完成写真-05.JPG



写真番号	6
面方位	西面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁
 状況説明	

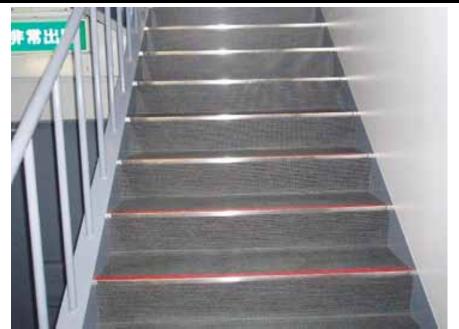
施工完了後全景

完成写真-06.JPG



写真番号	7
面方位	共用部
階高	1F
通り番号	
部位•部材	(東面)階段
	状況説明

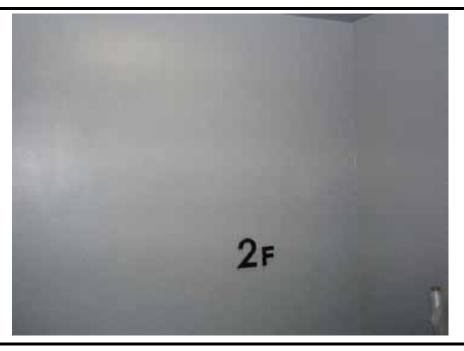
完成写真-07.JPG



写真番号	8
面方位	共用部
階高	2F
通り番号	
部位•部材	(東面)階段
 状況説明	

施工完了後全景

完成写真-08.JPG



写真番号	9
面方位	共用部
階高	2F
通り番号	
部位•部材	(東面)階段
状況説明	

施工完了後全景

完成写真-09.JPG



写真番号	10
面方位	北面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁
状況説明	

完成写真-10.JPG



写真番号	11
面方位	北面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	フード

施工完了後全景

完成写真-11.JPG



写真番号	12
面方位	北面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	サッシュ
状況説明	

施工完了後全景

完成写真-12.JPG



写真番号	13
面方位	屋上
階高	RF
通り番号	
部位•部材	屋上
	状況説明

施工完了後全景





写真番号	14
面方位	屋上
階高	RF
通り番号	
部位•部材	屋上

施工完了後全景

完成写真-14.JPG



写真番号	15
面方位	屋上
階高	RF
通り番号	
部位•部材	屋上
状況説明	

施工完了後全景

完成写真-15.JPG



写真番号	31
面方位	北面
階高	1F~3F
通り番号	
部位•部材	

くさび緊結式足場組立状況 ※高圧電線開閉器養生状況

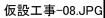
仮設工事-07.JPG



写真番号	32
面方位	南面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	

状況説明

くさび緊結式足場組立状況 ※ガラス養生





33
南面
2F

状況説明

くさび緊結式足場組立状況 ※メッシュシート貼り

仮設工事-09.JPG



写真番号	34
面方位	東面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁タイル浮き・ひび割れ部 打診・マーキング状況

補修工事-01.JPG



写真番号	35
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

外壁タイル浮き・ひび割れ部 打診・マーキング状況

補修工事-02.JPG



写真番号	36
面方位	南面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁
状況説明	

外壁タイル浮き・ひび割れ部 打診・マーキング状況

補修工事-03.JPG



写真番号	43
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁既設タイル浮き部 アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法 (FST工法) ※注入口穿孔 (低振動・低騒音ドリル使用)

補修工事-10.JPG



写真番号	44
面方位	南面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

外壁既設タイル浮き部 アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法 (FST工法) ※注入口穿孔 (低振動・低騒音ドリル使用)

補修工事-11.JPG



写真番号	45
面方位	東面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁
15 NO TV OF	

状況説明

外壁既設タイル浮き部 アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法 (FST工法) ※注入口穿孔 (低振動・低騒音ドリル使用)

補修工事-12.JPG



写真番号	46
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁既設タイル浮き部 アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法 (FST工法) ※エポキシ樹脂注入

補修工事-13.JPG



写真番号	47
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

外壁既設タイル浮き部 アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法 (FST工法) ※エポキシ樹脂注入

補修工事-14.JPG



写真番号	48
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁既設タイル浮き部 アンカーピンニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法

|エボキシ樹脂注入タイル固定工法 (FST工法) |※アンカーピン挿入

補修工事-15.JPG



写真番号	58
面方位	共用部
階高	2F
通り番号	
部位•部材	(東面)階段

内壁躯体ひび割れ部 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ※エポキシ樹脂注入状況

補修工事-25.JPG



写真番号	59
面方位	共用部
階高	2F
通り番号	
部位•部材	(東面)階段

状況説明

内壁躯体ひび割れ部 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ※エポキシ樹脂注入状況

補修工事-26.JPG



60
共用部
2F
(東面)階段

状況説明

内壁躯体ひび割れ部 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ※エポキシ樹脂注入状況

補修工事-27.JPG



写真番号	70
面方位	南面
階高	PH
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁ALC面ひび割れ部 Uカットシール充填工法 ※ノンブリードシール材充填

補修工事-37.JPG



写真番号	71
面方位	南面
階高	PH
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

外壁ALC面ひび割れ部 Uカットシール充填工法 ※ノンブリードシール材充填 へラ押え

補修工事-38.JPG



写真番号	72
面方位	南面
階高	PH
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

外壁ALC面ひび割れ部 Uカットシール充填工法 ※ノンブリードシール材充填 へラ押え

補修工事-39.JPG



写真番号	85
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

磁器質施釉50角モザイクタイル 弾性接着剤工法 ※タイル貼込み

タイルエ事-10.JPG



写真番号	86
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

磁器質施釉50角モザイクタイル 弾性接着剤工法 ※タイル貼込み

タイルエ事-11.JPG



写真番号	87
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁
115 NO 52 DO	

状況説明

磁器質施釉50角モザイクタイル 弾性接着剤工法 ※タイル貼込み

タイルエ事-12.JPG



写真番号	88
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

磁器質施釉50角モザイクタイル 弾性接着剤工法 ※タイル貼込み

タイルエ事-13.JPG



写真番号	89
面方位	南面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

磁器質施釉50角モザイクタイル 弾性接着剤工法 ※タイル貼込み

タイルエ事-14.JPG



写真番号	90
面方位	南面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁

状況説明

磁器質施釉50角モザイクタイル 弾性接着剤工法 ※タイル貼込み

タイル工事-15.JPG



写真番号	106
面方位	北面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	サッシュ

サッシュ廻りシーリング 再充填工法 ※ヘラ押え

シーリングエ事-10.JPG



写真番号	107
面方位	北面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	サッシュ

状況説明

サッシュ廻りシーリング 再充填工法 ※仕上り完成

シーリングエ事-11.JPG



写真番号	108
面方位	北面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁
状況説明	

外壁ALC面目地シーリング 再充填工法 ※仕上り完成

シーリングエ事-12.JPG



写真番号	136
面方位	北面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁ALC面ひび割れ補修部 カチオンフィラー処理 (不陸調整)

塗装工事-01.JPG



137
北面
3F
外壁

状況説明

外壁ALC面ひび割れ補修部 カチオンフィラー処理 (不陸調整)

塗装工事-02.JPG



写真番号	138
面方位	北面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁
\ 1 \C =\ 10	

状況説明

外壁ALC面ひび割れ補修部 カチオンフィラー処理 (不陸調整)

塗装工事-03.JPG



写真番号	145
面方位	西面
階高	2F
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁ALC面 アレスシリコンクラフト工法 水性コスモシリコン樹脂塗装 ※トップ塗装

塗装工事-10.JPG



写真番号	146
面方位	北面
階高	3F
通り番号	
部位•部材	外壁

外壁ALC面 アレスシリコンクラフト工法 水性コスモシリコン樹脂塗装 ※トップ塗装

塗装工事-11.JPG



写真番号	147	
面方位	北面	
階高	3F	
通り番号		
部位•部材	外壁	
 状況説明		

外壁ALC面 アレスシリコンクラフト工法 水性コスモシリコン樹脂塗装 ※トップ塗装

塗装工事-12.JPG



写真番号	223
面方位	屋上
階高	RF
通り番号	
部位•部材	屋上

屋上ウレタン塗膜防水工法 ※配管スペース部 ウレタン防水完了

防水工事-16.JPG



224
屋上
RF
屋上

状況説明

屋上ウレタン塗膜防水工法 ※配管スペース部 ウレタン防水完了

防水工事-17.JPG



225
屋上
RF
屋上

状況説明

屋上ウレタン塗膜防水工法 ※配管スペース部 ウレタン防水完了

防水工事-18.JPG